

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【公表番号】特表2010-511488(P2010-511488A)

【公表日】平成22年4月15日(2010.4.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-015

【出願番号】特願2009-522926(P2009-522926)

【国際特許分類】

B 0 1 D 39/16 (2006.01)

D 0 4 H 3/16 (2006.01)

【F I】

B 0 1 D 39/16 A

D 0 4 H 3/16

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月7日(2010.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a )

i ) メルトブロウンダイ先端部内の第 1 及び第 2 組のオリフィスとそれぞれ流体連通した第 1 及び第 2 ダイキャビティを備えるメルトブロウンダイを通して同じポリマー組成物の第 1 及び第 2 繊維形成材料を流すステップであって、前記第 1 繊維形成材料が前記第 1 ダイキャビティ及び前記第 1 組のオリフィスを通してより小さい流速又は粘度で流れて 1 組のより小さい寸法のフィラメントを形成し、前記第 2 繊維形成材料が前記第 2 ダイキャビティ及び前記第 2 組のオリフィスを通してより大きい流速又は粘度で流れて 1 組のより大きい寸法のフィラメントを形成するステップと、

i i ) より小さい寸法及びより大きい寸法のフィラメントを混合し、同時にそれらを空気又は他の流体の収束流間で繊維に減衰するステップと、

i i i ) 減衰繊維を同じポリマー組成物の混合連続マイクロファイバーとより大きい寸法の繊維のメルトブロウン二峰性質量分率 / 繊維寸法混合物を含有する不織布ウェブとして集束することにより 1 成分不織布ウェブを形成するステップと、

b ) 前記ウェブを繊維交差の少なくともいくつかの箇所で互いに固着した繊維の自己支持非平面多孔質 1 成分単層マトリックスに成型し、ブリーツ加工し、又は別の方法で成形するステップと、を含む、成形濾過物品を作製する方法。

【請求項 2】

前記集束ウェブが、約 1 ~ 約 5  $\mu\text{m}$  のマイクロファイバーのモードと約 12 ~ 約 30  $\mu\text{m}$  のより大きい寸法の繊維モードで質量分率対  $\mu\text{m}$  単位の繊維寸法のヒストグラムを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記集束ウェブが、約 0.1 ~ 約 10  $\mu\text{m}$  の寸法を有するマイクロファイバーと、約 10 ~ 約 70  $\mu\text{m}$  の寸法を有するより大きい寸法の繊維とを含有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記集束ウェブが、約 0.1 ~ 約 5  $\mu\text{m}$  の寸法を有するマイクロファイバーと、約 15

~ 約 5 0  $\mu$  m の寸法を有するより大きい寸法の繊維とを含有する、請求項 1 に記載の方法  
。